

ご近所づきあいのはじめの一步

# 自治会・町内会に 入いませんか？

自治会・町内会に入れば、ご町内の多くの皆さんと自然なつながりができます。  
生活の様々な場面で、「入ってよかった」と思えることがあるはずです。  
挨拶からはじまる顔の見える関係づくりで、豊かなくらしを実現しましょう。

## 災害への備え

地震が起きて避難所へ避難…「あ！そういえばお隣さんがまだ来ていないな！」そう気づいてもらえるのは、日頃のおつきあいがあってこそ。

避難所の運営は、避難された方みんなで行います。スムーズな避難生活を送るためにも、自治会・町内会に参加して顔見知りになっておくことが重要です。

阪神淡路大震災では、要救助者35,000人のうち、8割にあたる27,000人が家族や近隣住民に救助されたとされる。（内閣府）

会費が必要、役員が回ってくる…自治会・町内会に入ると確かに負担もあるでしょう。  
ですが、このような自治会・町内会の取組は、一人でも多くの方が参加し、協力しなければ維持できません。  
自治会・町内会で話し合い、楽しく活動が続けられる工夫をしていきましょう。

## 安心・安全

自治会・町内会によっては、防犯カメラを設置しているところも。万一の備えだけでなく、犯罪抑止効果も期待できます。

子どもやお年寄りをみんなで見守ることで、安心して暮らせるご町内づくりを。

## 親睦行事

京都の伝統的な風物詩「地蔵盆<sup>(※)</sup>」。今でも多くの自治会・町内会で行われています。また、学区の運動会も盛んに開催されています。

自治会・町内会の行事に参加することで親睦が深まり、暮らしやすい地域づくりを。

(※) 子どもの健やかな成長と安全を願う、自治会・町内会主体の伝統行事。主に、8月下旬の夏休み最後のイベントとして行われる。



京都市  
CITY OF KYOTO



※自治会・町内会により、活動内容は様々です。  
詳しくはご近所や会長さんにおたずねください。